

2018年1月11日  
愛知製鋼株式会社

ウェアラブル端末の活用と技術の専門展

## 「第4回 ウェアラブル EXPO」に出展

高感度・超高速応答の MI センサ及び応用製品を展示

愛知製鋼株式会社(本社:愛知県東海市、社長:藤岡高広)は、グループ会社であるアイチ・マイクロ・インテリジェント株式会社(本社:愛知県東海市、社長:石神隆志 略称AMI)と共同で、「第4回ウェアラブル EXPO」に出展します。

当社は、世界で初めて MI センサ(磁気インピーダンス効果センサ)の製品化に成功し、2002年より、携帯電話、デジタルカメラ、タブレット、ノートパソコンなどモバイル端末用の高感度な電子コンパスとして、累計1億4千万個以上を提供してきました。

「第4回ウェアラブル EXPO」では、前回よりブース面積を広げ、MI センサを活用した電子コンパスおよびその応用製品を展示するとともに、総合スポーツ用品メーカー ミズノ株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:水野 明人)と測定用センサを共同開発した新製品である野球ボール回転解析システム「MAQ(マキュー)」の投球体験を実施します。



1. 会期: 2018年1月17日(水)~19日(金)10:00~18:00(最終日は17:00まで)

2. 会場: 東京ビッグサイト西ホール(小間番号:W16-14)

3. 出展の概要:

	<p><b>(1) 高機能素材「アモルファスワイヤ」</b> 結晶構造を持たない優れた軟磁性特性を有する金属ワイヤ(MIセンサの核となる素材)</p>		<p><b>(2) 超高感度「ナノセンサ」</b> 磁気インピーダンス効果を利用した、ウェアラブルデバイスの高精度なモーション・トラッキングを可能とする超高感度磁気センサ</p>
	<p><b>(3) 電子コンパス「AMI306R」</b> MI センサを応用した、ウェアラブルデバイスのモーションセンシングに最適な超低消費電力・高感度を実現する3軸電子コンパス</p>		<p><b>(4) タブレット型異物検知器</b> タブレットでかざすだけで、リアルタイムでビジュアル的に鉄系異物を検出可能な検知器</p>
	<p><b>(5) 地磁気キャンセラー/シミュレータ「パームガウス」</b> 任意の地磁気環境を再現できるコンパクトな磁場シミュレータ</p>		<p><b>(6) 野球ボール回転解析システム「MAQ(マキュー)」</b> MIセンサを内蔵し、投げたボールの回転数や回転軸、速度などを解析できるシステム</p>

以上